

# 令和 7年度予算見積調書

課室名：農業支援課  
 担当名：新規参入支援、経営体支援担当  
 内線：4052 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P56	頑張る新規就農者応援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	農業後継者育成対策費		
事業期間	令和6年度～令和10年度	根拠法令	なし			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2	
						分野施策	1201 農業の担い手育成と生産基盤の強化	SDGsターゲット	2-4	
<b>1 事業の概要</b> 就農を希望するすべての者の円滑な就農を促進するため、研修会や体験会などを開催し、埼玉県での就農方法等をPRするとともに、就農相談窓口の設置や明日の農業担い手育成塾の設置運営等を支援する。 また、地域農業の生産基盤が円滑に時代に継承されていくための支援を行う。 ア 明日の農業担い手育成塾運営拡大事業 41,798千円 イ 農業法人等による就農支援の環境整備事業 69,952千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 明日の農業担い手育成塾運営拡大事業 体験会等の参加人数(女性30人)、相談件数(945件)、明日の農業担い手育成塾生(60人) イ 農業法人等による就農支援の環境整備事業 研修農場等の整備(6法人)、第三者経営継承の推進(3件)、女性の就職就農の推進(4法人) (2) 事業計画 ア 明日の農業担い手育成塾運営拡大事業 (ア) PR事業 就農を検討している方向けに、埼玉での就農を実現する方法として本事業をPRする。 (イ) 就農相談窓口整備事業 農林振興センター等に就農相談窓口を設置し、就農相談やセミナー等の開催をする。 (ウ) 明日の農業担い手育成塾の設置 a 入門コース：指導農家の農地等を使用し、就農を目指す方の基礎的な研修を行う。 b 自立実践コース：指導農家の定期的な指導の下で、研修農地において実践的な研修を行う。 c 農業法人等研修コース：県登録農業法人の下で、独立就農に向けて主穀、施設園芸、果樹の研修を行う。 イ 農業法人等による就農支援の環境整備事業 新規就農希望者が希望する就農形態(独立就農、経営継承、就職就農)で円滑に就農できるよう、農業法人等が行う就農研修や雇用に必要な環境整備を支援 (ア) 研修用農地の整備支援(4,000千円) 【4ha×100千円/10a】 (イ) 研修用農場の環境支援(機械の導入支援・農業施設の改修支援)(45,000千円) 【6法人・補助率3/4】 (ウ) 第三者経営継承の推進支援(8,932千円) 【研修費：定額補助 6件 施設改修：補助率1/2 650千円×3件】 (エ) 女性が働きやすい環境の整備(トイレ、休憩施設、更衣室等)(12,000千円) 【補助率1/2 3,000千円×4法人】 (3) 事業効果 ア 明日の農業担い手育成塾運営拡大事業 【事業実績(アウトプット)】女性などを対象とした体験会等の開催等 13回、研修会の実施 6回 【事業実績(アウトカム)】就農相談件数 945件、明日の農業担い手育成塾生 60人 イ 農業法人等による就農支援の環境整備事業 【事業実績(アウトプット)】移譲・継承希望者のリスト整備 【事業実績(アウトカム)】移譲希望者と継承希望者とのマッチング6件、経営継承3件 女性の就職就農者 10人/4法人(事業実施4年後)						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> ア (県3/4)事業者1/4 イ (県1/2)事業者1/2										
<b>3 地方財政措置の状況</b> ア 普通交付税(単位費用) (区分)農業行政費(細目)活性化推進特例費(細節)活性化推進特例費 イ 特別交付税措置(移住・定住に要する経費)										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×5.3人=50,350千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金								
決定額	111,750	5,590						106,160	△34,260	
前年額	146,010	5,590						140,420		

## 事業内訳書

事業名	頑張る新規就農者応援事業		
単位事業名	明日の農業担い手育成塾運営拡大事業	予算額	41,798千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	5,590	0	担い手育成・確保等対策事業費補助金 補助率 定額
一般財源	36,208	△6,202	
合計	41,798	△6,202	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	404	12	就農相談業務連絡調整旅費 12,000円 出張相談旅費(東京・行田等) 1,000円×8回×2人 2,400円×10回×3人 明日の農業担い手育成塾事業連絡調整旅費 4,000円×(8農林+1農大)×2人×2回 明日の農業担い手育成塾事業連絡調整旅費 200円×100回×8農林
需用費	666	78	就農相談業務用消耗品 26,000円×1式 就農相談業務用消耗品 10,000円×8農林 明日の農業担い手育成塾運営会議用消耗品 10,000円 明日の農業担い手育成塾運営会議用消耗品 8,000円×8農林 現地指導燃料費 2,000円×18回×8農林 就農ガイドブック作成費 158,000円×1式 就農相談資料等作成費 100円×50部×8農林

単位事業名	明日の農業担い手育成塾運営拡大事業	予算額	41,798千円
-------	-------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	118	△102	就農相談郵送料 84円×80通×(8農林+1農大) 就農相談業務連絡調整用電話料 11,000円 明日の農業担い手育成塾事業連絡調整電話料金 3,000円×(8農林+1農大)
委託料	11,590	0	PR事業 6,000,000円 就農相談業務(新規就農相談センター) 5,590,000円
使用料及び賃借料	410	50	就農相談会場使用料(東京) 60,000円×2人×2回 就農相談会場使用料(セミナー) 14,000円×10回 明日の農業担い手育成塾運営会議等会場使用料 30,000円
負担金、補助及び交付金	28,610	△6,240	明日の農業担い手育成塾補助金 28,610,000円
合計	41,798	△6,202	

単位事業名	農業法人等による就農支援の環境整備事業	予算額	69,952千円
-------	---------------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	69,952	△28,058	
合計	69,952	△28,058	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	720	△340	経営継承研修会講師謝金 80,000円×1回 中小企業診断士・税理士講師謝金 40,000円×8×2回
旅費	200	0	移譲希望者支援旅費 5,000円×8農林 移譲希望者支援旅費 20,000円 継承希望者支援旅費 5,000円×8農林 マッチング支援 10,000円×8農林 マッチング支援(農業支援課) 20,000円
需用費	390	△66	会議用消耗品費 8,000円×8農林 会議用消耗品費 15,000円×1式 会議用消耗品費 10,000円×8農林 会議用消耗品費 15,000円×1式 事業連絡調整用燃料費 20,000円×8農林 事業連絡調整燃料費 7,000円×8農林

単位事業名	農業法人等による就農支援の環境整備事業	予算額	69,952千円
-------	---------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	124	△52	事業連絡調整電話料金 3,000円×8農林 事業連絡調整電話料金(農支) 14,000円 移譲・継承希望者通知郵送料 2,000円×8農林 事業連絡調整電話料金 7,000円×8農林 事業連絡調整電話料金 14,000円×1式
委託料	3,718	0	移譲・継承希望者リスト化業務委託費 3,718,000円
使用料及び賃借料	50	0	研修会会場使用料 50,000円×1回
負担金、補助及び交付金	64,750	△27,600	研修用農地の整備支援 4,000,000円 研修用農場の環境整備支援(機械・施設) 7,500,000円×6法人 第三者経営継承の推進 300,000円×6農林 経営継承支援補助 650,000円×3農林 女性の就農環境整備 3,000,000円×4法人
合計	69,952	△28,058	